

(令和3年7月10日～9月26日開催)

番号	資料名	横×縦(cm)	所属	年代	備考	目録番号
1	疱瘡御守護札	16.0×12.0	当館所蔵品	江戸時代以降		仮4集
2	米倉神社疱瘡神(写真)	—	—	江戸時代以降		—
3	コロナ病流行二付所々留	14.2×33.2	当館所蔵品	安政5(1853)年9月		第3集M11-1
4	疱瘡見舞帳	13.8×34.6	当館所蔵品	嘉永4(1851)年2月8日		仮4集
5	疱瘡見舞覺帳	13.6×32.5	当館所蔵品	天保11(1840)年3月25日		仮4集
6	誠齋紀 中	18.6×17.0	当館所蔵品	自天保9(1838)年至慶応3(1867)年	新発田藩資料(県指定)	第1集A10政務17(2)
7	種痘回春	16.8×24.6	当館所蔵品	嘉永2(1849)年	桑田立斎著	溝口伊織家(景久)文書113-3
8	牛痘発蒙	17.6×25.4	当館所蔵品	嘉永2(1849)年6月	桑田立斎著	第3集M11-3
9	種痘医桑田立斎とアイヌ種痘図について	—	中央図書館蔵書	—	蒲原宏著1966『越佐研究』第24集抜刷	—
10	御場所行烈帳	9.3×20.2	当館所蔵品	天保9(1838)年		第1集H14消防1
11	芝田大火記	16.4×23.8	当館所蔵品	自寛文8(1668)年至弘化2(1845)年	安田蕉鹿著	第1集I02火災1
12	下町大火見取図	29.0×38.4	当館所蔵品	文久元(1861)年5月13日		第1集X07火災2
13	旧新発田市役所写真	12.6×17.7	当館所蔵品	昭和39(1964)年		第3集O05-50
14	旧新発田市役所出火直後写真	15.0×10.1	当館所蔵品	昭和39(1964)年4月15日	市民提供	第3集O05-51
15	新発田町火災史	—	当館所蔵品	昭和12(1947)年		第1集I02火災2
16	新発田町大火災跡實況絵葉書	—	当館所蔵品	昭和10(1935)年9月13日以降	8枚	仮4集
17	新発田大火写真(新潟銀行新発田支店前・現第四北越銀行新発田支店)	15.8×11.0	当館所蔵品	昭和10(1935)年9月13日	長谷川写真館撮影	第3集O05-62
18	新発田大火写真(出火当初の新聞写真)	26.7×19.7	当館所蔵品	昭和10(1935)年9月13日	東京朝日新聞社撮影	第3集O05-61
19	新発田大火記事(読売新聞夕刊)	54.5×81.2	当館所蔵品	昭和10(1935)年9月14日	讀賣新聞社	第3集N08-5
20	新発田大火の写真(パネル)	—	佐藤泰彦氏提供	昭和10(1935)年9月13日以降		—
21	新発田城跡出土炭化米4個	—	市教委文化行政課	江戸期	新発田城跡第8地点	新発田市教育委員会1997
22	寛文四年絵図	55.9×79.4	当館所蔵品	寛文4(1664)年		第1集X02城図2
23	越後国新発田城絵図	109.2×129.1	当館所蔵品	享保4(1719)年	新発田藩資料(県指定)	第2集X02-23
24	口上(四月八日新発田城消失につき普請願)	20.6×29.6	当館所蔵品	享保4(1719)年8月9日		溝口家(葉山)文書J09-5
25	覚(新発田城二之曲輪二階櫓破壊建直の願)	47.5×17.5	当館所蔵品	享保4(1719)年10月26日		溝口家(葉山)文書J09-6
26	越後国新発田城絵図(櫓焼失)	75.7×111.7	当館所蔵品	文化元(1804)年	新発田藩資料(県指定)	第2集X02-24
27	浄齋紀	18.5×27.0	当館所蔵品	自享保17(1732)年至宝暦11(1761)年	新発田藩資料(県指定)	第1集A10政務12
28	口上之覚(公儀への水害損耗届)	15.5×27.0	当館所蔵品	元文3(1738)年6月23日	新発田藩資料(県指定)	第2集I00-00(2)
29	覚(5月中大雨水害被害届)	32.5×30.6	当館所蔵品	元文3(1738)年7月	新発田藩資料(県指定)	第2集I00-00(5)
30	覚(洪水被害書上)	40.4×29.8	当館所蔵品	元文3(1738)年9月	新発田藩資料(県指定)	第2集I00-00(3)
31	覚(元文3年水害被害届)	34.4×30.4	当館所蔵品	元文3(1738)年10月	新発田藩資料(県指定)	第2集I00-00(6)
32	越後国蒲原郡之内阿賀野川通堰込御普請所絵図	67.0×39.6	当館所蔵品	元文4(1739)年	3枚 新発田藩資料(県指定)	第2集X3-(1)~(3)
33	加治川決壊及び掘割ヶ所平面図	80.0×56.0	当館所蔵品	明治30年頃		第1集X07水害2
34	加治川水害年表	19.0×27.0	当館所蔵品	自元和6(1620)年至明治39(1906)年		第1集I01洪水J10
35	川除仕様大綱心得	16.9×24.6	当館所蔵品	安政6(1859)年1月	関谷兵内著	第1集J01普請4
36	新潟県水害一覽図	78.5×56.0	当館所蔵品	明治29(1896)年7月21日	明治29年の水害範囲(印刷物)	第1集第2増補X07水害6
37	島潟破堤真景	79.1×128.7	当館所蔵品	安政4(1857)年 月	関谷家寄贈	第1集第2増補X07水害5
38	寛治三年越後国図	75.5×51.5	当館所蔵品	寛治3(1089)年7月	安政3(1856)年11月中西臨写	第1集O10国図08
39	越後絵図	57.9×43.4	当館所蔵品	康平3(1060)年	昭和35年6月復刻 平山靖夫氏寄贈	仮4集
40	寛治越後国	80.9×38.0	当館所蔵品	寛治3(1089)年7月	丹羽文庫	丹羽 地図4
41	往昔越後国図	78.3×47.1	当館所蔵品	寛治3年、天保14(1843)年写		第3集O01-7
42	往昔越後国	37.5×27.5	当館所蔵品	寛治3(1089)年、文政10(1827)年		第1集X01国図7
43	文政十一年大地震にて破損村々取り調帳控	17.5×24.5	当館所蔵品	文政11(1828)年		第1集I02地震4
44	地震略記	19.0×27.2	当館所蔵品	安政3(1856)年	溝口健齋(直諒)著	見齋筆録
45	荒神裏B遺跡地震痕跡(パネル)	—	市教委文化行政課	平安時代以降	液状化痕	新発田市教育委員会2006
46	小船渡遺跡地震痕跡2点(パネル)	—	県埋文事業団	中世～昭和前半期	液状化痕	新潟県教育委員会2014
47	青田遺跡遠景・地震痕跡各1点(パネル)	—	県埋文事業団	平安時代以降	液状化痕	新潟県教育委員会2004
48	救荒拯之杖	16.2×23.7	当館所蔵品	天保8(1837)年		第1集I03飢饉1
49	社倉米掟	20.2×28.0	当館所蔵品	安永7(1788)年		第2集I00-6
50	当町焼失之者銭札御下願	—	当館所蔵品	明治4(1871)年		新潟県指定文化財